

会報

NO

77

2021 January

# こうぎよう

◆ものづくりを通じて地域と未来の人づくり◆

**MIA** 一般社団法人 **宮崎県工業会**  
Miyazaki Industrial Association

## 【目次】

- 1 ■新年のご挨拶
- 2 ■第27回みやぎテクノフェアが開催されました  
■テクノフェア開催の意義とこれからの工業会
- 3 ■令和2年度『宮崎県成長期待企業』に認定されました  
■2020年TPS(トヨタ生産方式)研修会の取り組み:自動車関連産業販路開拓事業 活動報告  
■高校生向け企業説明会  
■企業との協働型人材育成事業(県受託事業)への取り組み
- 4 ■地区部会活動  
■工業会県北分室からのお知らせ  
■工業会事務局からのお知らせ

正会員 募集中!!

会員拡大運動展開中  
企業情報や企業をご紹介します。



## 新年のご挨拶



一般社団法人 宮崎県工業会  
会長 濱井 研史

新年 あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は宮崎県工業会の運営に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は、本来であればオリンピックイヤーということで、スポーツ界はもとより、経済、景気面での期待も含め、日本中が盛り上がる年のはずでありましたが、新型コロナウイルスのパンデミックという想定外の事態により、世界中が大きな地殻変動に直面することとなりました。世界経済成長率もリーマンショック時以上に落ち込み、秋以降は回復傾向に転じたもののパンデミック以前の水準にはまだ遠いという状況です。新型コロナウイルス感染自体もいまだ収束が見えず、先行きは依然不透明という状況にあります。以前から世界経済に影を落としている、米中の経済対立への、コロナ禍やそれに続く米国大統領選の結果の影響も気になるところです。本年は、これらの問題が収束の方向に進むことを強く期待するところであります。

当工業会の活動におきましても、コロナ禍の影響で、各種の行事、イベント等を中止することとなりました。10月に行われた「第27回みやぎテクノフェア」は、様々な感染対策を施した上で、規模も縮小し、無事に開催することができ、各方面からも一定のご評価を頂きました。

新型コロナを契機に、リモートワーク化の加速、DXの活用拡大など、働き方や業務革新も一気に進んでおります。当工業会の業務、サービスにつきましても、IT、DXを活用し、更なる利便性、withコロナへの対応を進めているところです。まだまだ先行きの見通せない中ではありますが、本年においても、新型コロナへの対応に工夫を凝らしつつ、県内産業(工業)の振興、活性化に向け、産・学・官の連携強化、各種フェア、イベント、活動による宮崎県企業の魅力発信、取引機会の拡大支援、人材育成、雇用対策などの課題に取り組んでいく所存です。皆様には引き続き、当会の活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、会員ならびに関係者の皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、新年のご挨拶いたします。



## ■第27回みやざきテクノフェアが開催されました

第27回みやざきテクノフェアは、10月23日(金)・24日(土)の2日間、コロナ感染防止策(入場者全員にマスク着用、検温、リストバンド装着、連絡先確認など)を行い、宮崎県体育館を会場に開催しました。今回は残念ながらコロナ禍の影響を受け、当初同時開催を予定していた「工業教育フェア」が中止となり学校単位での工業高校生、中学生等の来場が無く、また出展は47小間(企業14、行政団体14、学校3)と例年の7割の規模、入場者は2日間で約1,100名(リストバンド配付数)でした。



### ◆出展者一覧(順不同)

- ◆ 旭化成グループ
- ◆ 旭化成ネットワークス(株)
- ◆ AJS(株)
- ◆ (有)亀山工業
- ◆ (株)共立電照
- ◆ 清本鐵工(株)
- ◆ (株)興電舎
- ◆ (株)新生工業
- ◆ 住友ゴム工業(株)宮崎工場
- ◆ (株)フェニックスシステム研究所
- ◆ 富士ゼロックス(株)宮崎営業所
- ◆ 宮崎ガス(株)
- ◆ (株)メタルフォージ
- ◆ (株)ユニフローズ宮崎工場
- ◆ 宮崎大学
- ◆ 九州保健福祉大学
- ◆ 都城工業高等専門学校
- ◆ 宮崎県[宮崎中小企業大賞受賞企業]
  - ・(株)清水製作所宮崎
  - ・(株)ドライアップジャパン
- ◆ 宮崎県[宮崎県トライアル購入事業者認定制度]
- ◆ 宮崎県工業技術センター・食品開発センター
- ◆ 宮崎県自動車産業振興会
- ◆ 宮崎県ポートセールス協議会／九州地方整備局宮崎港湾・空港整備事務所
- ◆ 宮崎県立図書館
- ◆ みやざき水素スマートコミュニティ推進協議会
- ◆ ポリテクセンター宮崎
- ◆ (公財)宮崎県産業振興機構
- ◆ (一社)宮崎県発明協会
- ◆ (公社)日本医師会治験促進センター
- ◆ 宮崎市誘致企業連絡協議会
- ◆ 延岡鉄工団地協同組合[出展:吉玉精鍍(株)]
- ◆ ひまわり工業会

### ◆お楽しみ抽選会◆

出展者、会員企業の皆様より、約1,500点の賞品を協賛いただきました!

旭化成グループ/旭有機材(株)/井上酒造(株)/雲海酒造(株)/AJS(株)/九州北清(株)/ (株)H PLUS SYSTEM/京屋酒造(有)/旭進興業(株)/清本鐵工(株)/霧島酒造(株)/(株)クリエイティブマシン/(株)興電舎/住友ゴム工業(株)宮崎工場/(株)テクノマート/(株)ダンロップゴルフクラブ/(株)デンサン/(株)ながとニコニコネット/(公社)日本医師会治験促進センター/ボストン・サイエンティフィック・ジャパン(株)/ネオフーズ竹森(株)/宮崎ガス(株)/宮崎電力(株)/(株)宮崎県ソフトウェアセンター/宮安電機(株)/(株)モリタ/安井(株)/ヤマエ食品工業(株)/大和開発(株)/山下印刷紙器(株)延岡工場/(有)山本建装/(株)ユニフローズ/吉玉精鍍(株)

### ◆同時開催

#### ◆建設技術フェア



#### ◆みやざきの産廃ビフォーアフター



#### ◆企業との協働型人材育成事業 協働実践プログラム活動紹介



〈溶接技術分野〉

〈ロボット技術分野〉

〈ICT分野〉



## ■テクノフェア開催の意義とこれからの工業会

新型コロナ禍で世界中の社会・経済活動に大きな影響が生じ、様々なイベントも中止が相次ぐ環境下で、今回の「みやざきテクノフェア」の開催を巡っても、本会の内外から多数のご照会を頂きました。

開催可否は開催日直近の地域状況次第で判断との前提ではありましたが、「どうすれば開催可能か?」を実行委員会メンバーで考え、「感染拡大防止策」の情報収集と相応の準備・会場設営を整えて、「リアル」での開催に漕ぎつけました。

他方、併催前提で共に準備を進めていた「工業教育フェア」については、予定の企画内容では、不特定多数の来場者との接触を想定すると残存リスクを許容レベルに到達させるのは困難との理由で、開催1ヶ月を前にして残念ながら中止止む無しとの判断に至った旨の連絡を受けました。

結果的に、昨年対比で出展企業数・来場者数共に大幅に下回り、中高生の若い声と熱意に接することのできない寂しい印象のフェアとなってしまいました。しかしながら、物理的「密」に対する懸念が薄らいだ分、来場された方にはゆっくりと回りながら出展者との濃密なコミュニケーションを図れるという良い側面も生まれました。又、出展者側の見せ方の工夫、テレコミュニケーション関連製品の出展や映像資料を活用した企業・製品PR等は、新型コロナ禍環境に対応する「変化」を実感させるものでした。

新型コロナ禍に限らず、社会の環境は絶え間なく変化し続けています。我々は、どのような変化が起ころうとも思考・行動停止することなく、その変化に適切に即応しながら新たな道を拓かなければならないのです。「来場者数」等の数字はともかく、出展企業・来場者の皆さまより、「この時期のリアル開催は高価値」との言葉かけを異口同音に頂きましたが、逆境にあっても工夫しながら前進しようという意気込みを評価頂けたものと考えます。

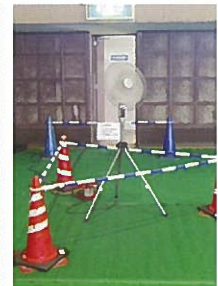
コロナ禍の終息見通しは不透明ですが、次回テクノフェアに向けては、会員の皆さまからより多くの智慧を頂きながら、テレコミュニケーション他ICT技術の活用も含めて、時代に即した方法を研究し、その開催目的をより良く達成できるように一層の工夫を重ねて参ります。



フェア会場



入場時のチェックの様子



換気のための扇風機



企業紹介放映モニター

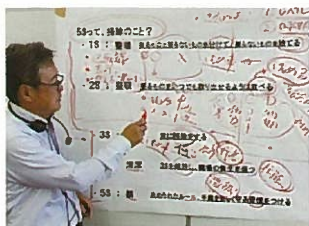
## ■令和2年度『宮崎県成長期待企業』に認定されました

会員企業3社が令和2年度の宮崎県成長期待企業に認定されました。その認定証交付式が11月17日に開催され、河野知事から認定企業に対して、認定証の交付が行われました。

- 株式会社モリタ 代表取締役会長 森田 邦宏 (宮崎市) … 写真右から3番目
- ネオフーズ竹森株式会社 代表取締役 竹森 兼富 (都城市) … 写真左から3番目
- 株式会社新原産業 代表取締役社長 新原 弘二 (三股町) … 写真左から2番目



## ■2020年TPS(トヨタ生産方式)研修会の取り組み:自動車関連産業販路開拓事業 活動報告

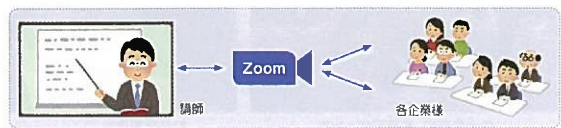


2019年から毎年TPS研修会を県内企業数社様対象に開催しております。今年も開催予定でしたが、コロナ感染の影響で、講師の来県が厳しく、開催方法を変えて展開しております。

TPS研修では、現場管理レベルの向上並びに人材育成を目的に進めており、TPS(トヨタ生産方式)用語の意味、TPSをベースにした「ものの見方」「考え方」を正しく理解することを主旨に、通常の集合研修ではなく、「必要なものを、必要な時に、必要なだけ」オーダーバイキング方式のカリキュラムを講師からご提供いただき、コロナ感染リスクも下がるWeb会議システム(Zoom)を活用して開催しております。

開催期間は、10月~12月まで10回コースで毎週木曜日に1時間受講の形態で運営しております。

研修終了後は、今回の講義で学んだ管理関係、工程づくり、原価関係、人材育成、物流、その他の分野で、これまでに無い「気づきがあったか」、「今後活かそうと思ったか」のアンケートを回収し、2月以降に個別の困りごとや改善方法を指導していただく場を設けていく予定です。また来年度は、多くの企業にご参加いただけるように、ご案内を発信したいと考えています。





## ■高校生向け企業説明会

### ●延岡工業高校(県北地区部会人財育成分科会)

10月1日(木)、延岡総合文化センターで行われた2年生とその保護者への学校行事(修学旅行説明、進路ガイダンス)の後、引き続きその会場で企業説明会を開催。今回は、企業説明会から延岡商業高校の2年生・保護者も参加。大ホール、小ホールの各会場で、生徒・保護者は参加企業16社すべての企業説明(各社5分)を受けました。



### ●都城工業高校(県西地区連携協議会)

9月24日(木)、2年生(機械科、制御科、電気科、建設システム科、化学工業科、インテリア科)と保護者を対象に、県西地区会員12社による企業説明会を実施しました。



### ●宮崎工業高校(県央地区連携協議会)

2月22日(月)、2年生を対象に、県央地区・県南地区会員に参加を呼びかけ企業説明会を開催予定。

### ●佐土原高校(県央地区連携協議会)

3月12日(金)開催予定の同校「進路ガイダンス」への参加を県央地区会員に呼びかけます。今回は、1・2年生全生徒を対象とした企業説明会を実施する予定。

## ■企業との協働型人材育成事業(県受託事業)への取り組み

### ●ものづくり分野協働実践プログラム ロボット分野講習会

11月5日～6日、(株)ウイント(西都市)にて、ロボット分野の技術講習会を開催。3輪オムニホイールロボットを製作するため、参加5校(延岡工業高校、佐土原高校、宮崎工業高校、都城工業高校、小林秀峰高校)の生徒12名が、CAD・CAM講習、マシニング加工、組立、制御プログラムを学習しました。



### ●ICT技術体感塾

(株)宮崎県ソフトウェアセンター企画のもと、11月5日(木)佐土原高校産業デザイン科、12月7日(月)宮崎商業高校ITソリューション部を対象に、(株)日向屋(宮崎市)の指導のもと、VR体験を通してVR・CGなどの映像技術を学習しました。



佐土原高校 産業デザイン科



宮崎商業高校 ITソリューション部

## ■地区部会活動

- 今年度の各地区部会総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、県央・県西・県南地区の3地区部会は書面による開催、県北地区部会は7月20日(水)、キャトルセゾンマツイにて開催しました。
- 県北地区部会例会は、11月19日(木)、エンシティホテル延岡にて、野口顕彰会との併催で「野口賞」授与式及び受賞者による記念講演を実施。「野口賞」に宮崎県工業技術センター材料開発部、「産業振興奨励賞」に株式会社清水製作所宮崎が受賞されました。

## ■工業会県北分室からのお知らせ

### ●「ちょこっと改善」実施中!

当室では今年度より、県北地区の企業を対象に生産性向上及び働き方改革の手段としての改善活動周知を目的とした「ちょこっと改善」という取り組みを実施しております。改善は正しく実行する事でより良い職場環境の形成へ繋がり、最終的に利益となって還ってくるものです。それは全ての業種に共通することであり製造業だけに限った話ではありません。しかし、改善は現状の課題を認識し自らを否定することから始まるため「面倒くさい」と感じる方も多いのではないのでしょうか?そこで本取り組みを通し、具体的な実行手段や有用性をまず体験・実感して頂くことで改善活動への足掛かりになればと考えております。皆様のご相談をお待ちしております!

※お申込み方法、その他詳細については当室HPをご覧ください。<http://www.miakenhoku.com>



## ■工業会事務局からのお知らせ

### ●工業会事務局のホームページをリニューアルしました!!

10月当会ホームページをリニューアルしましたのでお知らせいたします。今回のリニューアルでは、より情報が探しやすい構成やデザインに刷新しました。これからも引き続き会員の皆様のお役に立つ情報のご提供や内容の充実にも努めてまいります。リニューアルにともない、「お気に入り」などに登録いただいている場合は、念のためURLの再登録をお願いいたします。



### ●「企業PR誌」第8号掲載の原稿募集中!

現在第7号(2020年7月発行)は、正会員社名一覧、及び会社紹介37社を掲載(無料)しています。

#### 【新規で掲載をご希望の場合】

⇒A4用紙の1/6～1/8程度を目安に事業紹介や新商品紹介などの原稿をメールで送信ください

#### 【既掲載の内容の改訂等をご希望の場合】

⇒改訂した原稿をメールで送信ください

【メール送信先・問合せ】(担当:羽生)E-mail: hanyu@mia.or.jp

#### ●「Eメールアドレス」をお知らせください

当会からの広報(Information)等の情報発信の手段について、Eメール利用に切り替えを行っております。工業会事務局あてに、空メール(企業名、窓口部署またはご氏名のご入力をお願いします)をお送りください。

【メール送信先・問合せ】(担当:稲田・羽生)E-mail: mia@mia.or.jp

2021.1

No.77

令和3年1月4日発行

一般社団法人 宮崎県工業会

〒880-0303 宮崎市佐土原町東上那珂16500-2

TEL 0985-65-6639 FAX 0985-65-8885

ホームページ: <http://www.mia.or.jp/>FBページURL: [www.facebook.com/MIA6639](https://www.facebook.com/MIA6639)E-mail: [mia@mia.or.jp](mailto:mia@mia.or.jp)